

2023年1月17日
株式会社新出光

環境・移動・地域への貢献を推進
法人・自治体向け EV カーシェアリングサービス「idEV」の提供開始

株式会社新出光（本社：福岡市博多区上呉服町1番10号 代表取締役社長 兼グループ CEO：出光 泰典）は、2022年3月より株式会社 REXEV（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：渡部 健、以下「REXEV」）と業務提携を実施し、EV 関連事業サービスの提供を実現するため、準備を進めて参りました。この度、法人・自治体向けに EV カーシェアリングサービス「idEV（イデブイ）」の提供を九州管内（沖縄・一部離島除く）にて開始することをお知らせします。

idEV とは、社用車・公用車を EV 化しその車両をカーシェアリングして活用するサービスです。車両の効率活用だけでなく、充電管理や充電状況の見える化といった EV エネルギーマネジメントを行うことで、初めて EV を導入するお客様にも安心してご利用いただけます。お客様のニーズに合わせたお悩み事をイデックスグループがトータルサポートいたします。

■「idEV」サービス導入メリット

・ガソリン車を EV に置き換えることで脱炭素化への取り組み

法人・自治体のお客様に向け社用車・公用車として EV を導入していただき、平時には環境に配慮した車両として活用。また、ソーラーカーポートをオプションで導入することでクリーンな電力を EV に充電することが可能です。

・カーシェアリングで車両の効率化

EV シェアリングシステムを導入し、社用車・公用車の稼働のない日には社員・職員の福利厚生として車両を効率的に利用できます。また、当社がメンテナンスを実施する為、同サービスを導入のお客様は管理業務の削減が行えます。

・停電時には、蓄えた電力を利用し BCP 対策を強化

災害時には、移動型蓄電池として活用し非常用電源のない避難所等で電力を供給することができます。また、V2H（充放電機）を導入することで、停電時に EV の電力を施設に供給することができ、BCP 対策を強化することが可能です。

・電力需要が低いときは電気を蓄え、高い時は放電しコスト削減

EV を導入する場合には、電気料金の上昇が懸念されますが、ピークを回避した充電・放電制御を利用することで電気料金の上昇を抑えることができます。また、施設の電気使用量のピークが発生する時間帯を予測し、蓄えた EV の電力を施設へ供給することで、コストを抑え無駄なく電力を利用できます。

■ロゴ



■idEV LP URL：<https://evcarshare.idex.co.jp/corporation/>

株式会社 REXEV

REXEV は、全国で展開している EV 特化型カーシェアリングサービスの運営等で培ってきた EV カーシェア特有のノウハウを提供するほか、EV 車両管理、電力マネジメント、カーシェアリングのシステムを統合した独自のプラットフォームをベースに、新出光専用の EV カーシェアシステムやユーザー向け Web・スマホアプリを提供しています。

■ホームページ URL : <https://rexev.co.jp/>

当リリースに関するお問合せ先

株式会社新出光 広報担当 谷口・下門(しもじょう) 電話:092-291-4134

MFI 推進室 山浦 電話: 092-281-1895

以上